

Curriculum Policy 教育課程の編成方針	
1.問題の本質を見抜き、解決できる能力を身に付けるため教養科目を重視(社会・情報・自然科学等の科目を配置)するとともに、言語教育、専門科目を体系的にバランスよく配置する。	
2.学生の進路目標に合わせた2つのコース(「公務員コース」及び「企業法務コース」)を設置し、それぞれにおいて専門的かつ実践的な教育を行う。 なお、両コースとも、基本六法の徹底からスタートし、学年進行に合わせて、学生の進路目標達成のために最適な発展科目や関連科目を学習し、自己表現能力、情報収集・分析力などを修得できるよう、体系的な科目配置とし、さらに、これらを基に資格試験・就職試験等に対応する学修を集中的に行う実用科目も配置する。	
3.少人数クラスで構成する演習を4年間に渡って開講し、専門テーマごとの指導に加え、修学に関する事項から就職指導に至るまでの個別教育を徹底して行い、創造性を身に付ける。	

Diploma Policy 卒業認定・学位授与に関する方針	
法学部では、教育目的に基づき、卒業時に次の到達目標を達成することを掲げています。本学部にて4年以上在学し、所定の単位を修得した者に対して、学士(法学)の学位を授与することとしています。	
1.基本六法を中心とする諸法律に関する幅広い知識及び高度な専門性を有する分野の知識を身に付けている。	
2.社会情勢の変化や多様なニーズに対応し得る法的思考能力及び判断力、行動力を身に付けている。	
3.上記1と2の能力を法曹、行政、税務等の専門的職業において発揮するための応用力を身に付けている。	
4.深い教養と豊かな人間性及び国際性を身に付けている。	

## 開設科目

### 1. 法学科 <公務員コース>

◎:必修科目 ○:選択必修科目 無印:選択科目

( )内の数字は単位数を示す。【 】内の数字はナンバリングを示す。

・講義及び演習については、授業時間15時間をもって1単位とする。(2単位の科目については、30時間)

・実技科目(スポーツⅠ・Ⅱ)、言語教育科目(英語・中国語・日本語)は、30時間をもって1単位とする。  
(本大学では1回(90分)の授業を2時間として計算しています。詳細は、履修要覧を確認すること。)

…実務家教員が担当する科目(36単位)

緑文字 …アクティブラーニング実施科目

開設年次 区分	1年次		2年次		3年次		4年次		卒業要件 単位数	
	第1 Semester	第2 Semester	第3 Semester	第4 Semester	第5 Semester	第6 Semester	第7 Semester	第8 Semester		
教養教育科目	一般的包括的教育科目	◎ 建学の精神と社会生活(2)[LL101]								(両コース共通) ◎印 8単位 無印 26単位以上 計 34単位以上 ただし、英語を母国語とする学生(英語以外の言語を公用語とする園において相当の期間教育を受けた学生であって、英語を履修する必要があると認められる学生を除く。)は、英語以外の◎印4単位及び無印30単位以上 ※公務員コースでは、英語V～IXを必ず履修しなければならない。
		◎ 情報処理Ⅰ(2)[LL102]	情報処理Ⅱ(2)[LL103]	情報処理Ⅲ(2)[LL104]						
		哲学概論Ⅰ(2)[LL105]	哲学概論Ⅱ(2)[LL106]	倫理学概論Ⅰ(2)[LL107]	倫理学概論Ⅱ(2)[LL108]	日本史概論Ⅰ(2)[LL109]	日本史概論Ⅱ(2)[LL110]	外国史概論Ⅰ(2)[LL111]	外国史概論Ⅱ(2)[LL112]	
		心理学Ⅰ(2)[LL113]	心理学Ⅱ(2)[LL114]	地理学概論Ⅰ(2)[LL115]	地理学概論Ⅱ(2)[LL116]	社会学概論Ⅰ(2)[LL117]	社会学概論Ⅱ(2)[LL118]	数学Ⅰ(2)[LL119]	数学Ⅱ(2)[LL120]	
	物理学Ⅰ(2)[LL124]	物理学Ⅱ(2)[LL122]	化学Ⅰ(2)[LL123]	化学Ⅱ(2)[LL124]	生物学Ⅰ(2)[LL125]	生物学Ⅱ(2)[LL126]				
	健康・体力科学(2)[LL127]	スポーツⅠ(1)[LL128]	スポーツⅡ(1)[LL129]							
	教養特殊講義(2)[LL130]									
言語教育科目	◎ 英語Ⅰ(1)[LL131]	◎ 英語Ⅱ(1)[LL132]	英語Ⅴ(1)※[LL201]	英語Ⅵ(1)※[LL202]	英語Ⅶ(1)※[LL301]	英語Ⅷ(1)※[LL302]	英語Ⅸ(1)※[LL401]			
	◎ 英語Ⅲ(1)[LL133]	◎ 英語Ⅳ(1)[LL134]								
	中国語Ⅰ(1)[LL135]	中国語Ⅱ(1)[LL136]								
	中国語Ⅲ(1)[LL137]	中国語Ⅳ(1)[LL138]								
	日本語Ⅰ(1)[LL139]	日本語Ⅱ(1)[LL140]								
	日本語Ⅲ(1)[LL141]	日本語Ⅳ(1)[LL142]								
法学専門教育科目	社会連携科目	産業実習(2)[LG101]	海外研修(2)[LG103]							(公務員コース) ◎印 58単位 ○印 12単位以上 無印 8単位以上 計 78単位以上
			◎ 社会貢献Ⅰ(2)[LG102]	社会貢献Ⅱ(2)[LG201]	社会貢献Ⅲ(2)[LG202]					
				◎ キャリア形成Ⅰ(2)[LG203]	◎ キャリア形成Ⅱ(2)[LG301]					
	法学概論	◎ 法学概論A(2)[LS101]	◎ 法学概論B(2)[LS102]							
	憲法	◎ 憲法(統治)A(2)[LS103]	◎ 憲法(統治)B(2)[LS104]	◎ 憲法(人権)A(2)[LS201]	◎ 憲法(人権)B(2)[LS202]	○ 比較憲法(2)[LS301]				
	行政法			○ 行政法総論A(2)[LS203]	○ 行政法総論B(2)[LS204]	○ 行政救済法A(2)[LS302]	○ 行政救済法B(2)[LS303]			
	税法					○ 地方自治法(2)[LS304]				
	民法	◎ 民法総則A(2)[LS105]	◎ 民法総則B(2)[LS106]	◎ 物権法(2)[LS205]	◎ 担保物権法(2)[LS206]	◎ 税法A(2)[LS305]	◎ 税法B(2)[LS306]			
	民事手続法			◎ 債権総論A(2)[LS207]	◎ 債権総論B(2)[LS208]					
	商事法			◎ 契約法(2)[LS209]	◎ 事務管理・不当利得・不法行為(2)[LS210]					
	刑事法	◎ 刑法総論A(2)[LS107]	◎ 刑法総論B(2)[LS108]	◎ 親族法(2)[LS211]	◎ 相続法(2)[LS212]					
	社会法・経済法			○ 民事訴訟法A(2)[LS213]	○ 民事訴訟法B(2)[LS214]	民事執行・保全法(2)[LS307]	倒産法(2)[LS308]			
	国際法			○ 商法(総則・商行為)A(2)[LS215]	○ 商法(総則・商行為)B(2)[LS216]	○ 手形・小切手法A(2)[LS309]	○ 手形・小切手法B(2)[LS310]			
	基礎法学			○ 会社法A(2)[LS217]	○ 会社法B(2)[LS218]					
医事法・環境法			◎ 刑法各論A(2)[LS219]	◎ 刑法各論B(2)[LS220]	◎ 刑事政策A(2)[LS311]	◎ 刑事政策B(2)[LS312]				
政治学			○ 刑事訴訟法A(2)[LS221]	○ 刑事訴訟法B(2)[LS222]	○ 少年法(2)[LS313]	○ 警察学(2)[LS314]				
実用科目			◎ 公務員の法律(ベーシック)(10)[LZ201]		◎ 公務員の法律(パブリック・アドミニストレーション)(2)※[LZ301]					
特殊講義					◎ 公務員の法律(パブリック・セキュリティ)(2)※[LZ302]					
演習科目	◎ 演習Ⅰ(2)[LB101]		◎ 演習ⅡA(2)[LB201]	◎ 演習ⅡB(2)[LB202]	◎ 演習ⅢA(2)[LB301]	◎ 演習ⅢB(2)[LB302]	◎ 演習Ⅳ(2)[LB401]		(両コース共通) ◎印12単位	

**Curriculum Policy 教育課程の編成方針**

- 1.問題の本質を見抜き、解決できる能力を身に付けるため教養科目を重視(社会・情報・自然科学等の科目を配置)するとともに、言語教育、専門科目を体系的にバランスよく配置する。
- 2.学生の進路目標に合わせた2つのコース(「公務員コース」及び「企業法務コース」)を設置し、それぞれにおいて専門的かつ実践的な教育を行う。  
なお、両コースとも、基本六法の徹底からスタートし、学年進行に合わせて、学生の進路目標達成のために最適な発展科目や関連科目を学習し、自己表現能力、情報収集・分析力などを修得できるよう、体系的な科目配置とし、さらに、これらを基に資格試験・就職試験等に対応する学修を集中的に行う実用科目も配置する。
- 3.少人数クラスで構成する演習を4年間に渡って開講し、専門テーマごとの指導に加え、修学に関する事項から就職指導に至るまでの個別教育を徹底して行い、創造性を身に付ける。

**Diploma Policy 卒業認定・学位授与に関する方針**

法学部では、教育目的に基づき、卒業時に次の到達目標を達成することを掲げています。本学部に4年以上在学し、所定の単位を修得した者に対して、学士(法学)の学位を授与することとしています。

- 1.基本六法を中心とする諸法律に関する幅広い知識及び高度な専門性を有する分野の知識を身に付けている。
- 2.社会情勢の変化や多様なニーズに対応し得る法的思考能力及び判断力、行動力を身に付けている。
- 3.上記1と2の能力を法曹、行政、税務等の専門的職業において発揮するための応用力を身に付けている。
- 4.深い教養と豊かな人間性及び国際性を身に付けている。

**開設科目**

**1. 法学科 <企業法務コース>**

- ◎:必修科目 ○:選択必修科目 無印:選択科目 ・
- ( )内の数字は単位数を示す。【 】内の数字はナンバリングを示す。
- ・講義及び演習については、授業時間15時間をもって1単位とする。(2単位の科目については、30時間)
- ・実技科目(スポーツⅠ・Ⅱ)、言語教育科目(英語・中国語・日本語)は、30時間をもって1単位とする。(本大学では1回(90分)の授業を2時間として計算しています。詳細は、履修要覧を確認すること。)

緑文字 … 実務家教員が担当する科目(36単位)  
… アクティブラーニング実施科目

開設年次 区分	1年次		2年次		3年次		4年次		卒業要件 単位数	
	第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター	第5セメスター	第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター		
教養教育科目	一般的包括的教育科目	◎ 建学の精神と社会生活(2)[LL101]	◎ 情報処理Ⅰ(2)[LL102]	◎ 情報処理Ⅱ(2)[LL103]	◎ 情報処理Ⅲ(2)[LL104]					(両コース共通) ◎印 8単位 無印 26単位以上 計 34単位以上 ただし、英語を母国語とする学生(英語以外の言語を公用語とする園において相当の期間教育を受けた学生であって、英語を履修する必要があると認められる学生を除く。)は、英語以外の◎印4単位及び無印30単位以上
		◎ 哲学概論Ⅰ(2)[LL105]	◎ 哲学概論Ⅱ(2)[LL106]	◎ 倫理学概論Ⅰ(2)[LL107]	◎ 倫理学概論Ⅱ(2)[LL108]	◎ 日本史概論Ⅰ(2)[LL109]	◎ 日本史概論Ⅱ(2)[LL110]	◎ 外国史概論Ⅰ(2)[LL111]	◎ 外国史概論Ⅱ(2)[LL112]	
		◎ 心理学Ⅰ(2)[LL113]	◎ 心理学Ⅱ(2)[LL114]	◎ 地理学概論Ⅰ(2)[LL115]	◎ 地理学概論Ⅱ(2)[LL116]	◎ 社会学概論Ⅰ(2)[LL117]	◎ 社会学概論Ⅱ(2)[LL118]	◎ 数学Ⅰ(2)[LL119]	◎ 数学Ⅱ(2)[LL120]	
		◎ 物理学Ⅰ(2)[LL121]	◎ 物理学Ⅱ(2)[LL122]	◎ 化学Ⅰ(2)[LL123]	◎ 化学Ⅱ(2)[LL124]	◎ 生物学Ⅰ(2)[LL125]	◎ 生物学Ⅱ(2)[LL126]			
言語教育科目	◎ 英語Ⅰ(1)[LL131]	◎ 英語Ⅱ(1)[LL132]	◎ 英語Ⅴ(1)[LL201]	◎ 英語Ⅵ(1)[LL202]	◎ 英語Ⅶ(1)[LL301]	◎ 英語Ⅷ(1)[LL302]	◎ 英語Ⅸ(1)[LL401]			
	◎ 英語Ⅲ(1)[LL133]	◎ 英語Ⅳ(1)[LL134]								
	◎ 中国語Ⅰ(1)[LL135]	◎ 中国語Ⅱ(1)[LL136]								
	◎ 中国語Ⅲ(1)[LL137]	◎ 中国語Ⅳ(1)[LL138]								
法学専門教育科目	社会連携科目	◎ 産実実習(2)[LG101]	◎ 海外研修(2)							(企業法務コース) ◎印 46単位 ○印 16単位以上 無印 16単位以上 計 78単位以上  (注) 1. ○印の修得単位数のうち、16単位を超えた単位数については、無印の要件単位数に算入することができる。 2. 実用科目については、いずれか1科目(10単位)のみ、無印の要件単位数に算入することができる。 3. 3年次以上において、経営学部の専門教育科目の中から8単位を限度として履修を認め、その修得した単位を無印の要件単位数に算入することができるものとする。
		◎ 社会貢献Ⅰ(2)[LG102]	◎ 社会貢献Ⅱ(2)[LG201]	◎ 社会貢献Ⅲ(2)[LG202]						
			◎ キャリア形成Ⅰ(2)[LG203]	◎ キャリア形成Ⅱ(2)[LG301]						
			◎ 男女共同参画学(2)[LG204]							
	法学概論	◎ 法学概論A(2)[LS101]	◎ 法学概論B(2)[LS102]							
	憲法	◎ 憲法(統治)A(2)[LS103]	◎ 憲法(統治)B(2)[LS104]	◎ 憲法(人権)A(2)[LS201]	◎ 憲法(人権)B(2)[LS202]	◎ 比較憲法(2)[LS301]				
	行政法			◎ 行政法総論A(2)[LS203]	◎ 行政法総論B(2)[LS204]	◎ 行政救済法A(2)[LS302]	◎ 行政救済法B(2)[LS303]			
	税法					◎ 税法A(2)[LS305]	◎ 税法B(2)[LS306]			
	民法	◎ 民法総則A(2)[LS105]	◎ 民法総則B(2)[LS106]	◎ 物権法(2)[LS205]	◎ 担保物権法(2)[LS206]					
				◎ 債権総論A(2)[LS207]	◎ 債権総論B(2)[LS208]					
				◎ 契約法(2)[LS209]	◎ 事務管理・不当利得・不法行為(2)[LS210]					
				◎ 親族法(2)[LS211]	◎ 相続法(2)[LS212]					
	民事手続法			◎ 民事訴訟法A(2)[LS213]	◎ 民事訴訟法B(2)[LS214]	◎ 民事執行・保全法(2)[LS307]	◎ 倒産法(2)[LS308]			
	商法			◎ 商法(総則・商行為)A(2)[LS215]	◎ 商法(総則・商行為)B(2)[LS216]	◎ 手形・小切手法A(2)[LS309]	◎ 手形・小切手法B(2)[LS310]			
			◎ 会社法A(2)[LS217]	◎ 会社法B(2)[LS218]						
刑事法	◎ 刑法総論A(2)[LS107]	◎ 刑法総論B(2)[LS108]	◎ 刑法各論A(2)[LS219]	◎ 刑法各論B(2)[LS220]	◎ 刑事政策A(2)[LS311]	◎ 刑事政策B(2)[LS312]				
			◎ 刑事訴訟法A(2)[LS221]	◎ 刑事訴訟法B(2)[LS222]	◎ 少年法(2)[LS313]	◎ 警察学(2)[LS314]				
社会法・経済法			◎ 労働協約法(2)[LS223]	◎ 労働契約法(2)[LS224]	◎ 労働市場法A(2)[LS315]	◎ 労働市場法B(2)[LS316]	◎ 社会保障法(2)[LS317]			
					◎ 経済法(2)[LS318]	◎ 消費者法(2)[LS319]				
国際法			◎ 国際法A(2)[LS225]	◎ 国際法B(2)[LS226]						
			◎ 国際組織法(2)[LS227]							
基礎法学					◎ 法思想史A(2)[LS320]	◎ 法思想史B(2)[LS321]	◎ 法社会学A(2)[LS322]	◎ 法社会学B(2)[LS323]		
					◎ 法哲学A(2)[LS324]	◎ 法哲学B(2)[LS325]	◎ 法制史A(2)[LS336]	◎ 法制史B(2)[LS337]		
					◎ 外国法A(2)[LS326]	◎ 外国法B(2)[LS327]	◎ ヨーロッパ法(2)[LS338]	◎ アジア法(2)[LS339]		
医事法・環境法					◎ 医事法A(2)[LS328]	◎ 医事法B(2)[LS329]	◎ 環境法A(2)[LS330]	◎ 環境法B(2)[LS331]		
政治学					◎ 政治学A(2)[LS332]	◎ 政治学B(2)[LS333]	◎ 行政学A(2)[LS334]	◎ 行政学B(2)[LS335]		
実用科目			◎ 不動産取引の実務(10)[LZ202]							
			◎ 社会保険の実務(10)[LZ203]							
特殊講義	◎ 専門特殊講義(2)[LS109]									
演習科目	◎ 演習Ⅰ(2)[LB101]		◎ 演習ⅡA(2)[LB201]	◎ 演習ⅡB(2)[LB202]	◎ 演習ⅢA(2)[LB301]	◎ 演習ⅢB(2)[LB302]	◎ 演習Ⅳ(2)[LB401]		(両コース共通) ◎印12単位	

2019年度 法学部法学科 実務経験のある教員等による授業科目の一覧

学年	科目名	実務経験	単位数
1・2・3・4	建学の精神と社会生活	本大学の建学の精神をテーマに、各種業界（公務員、独立行政法人、民間企業）等に精通した講師を招聘	2
1・2・3・4	生物学 I	歯科医師	2
1・2・3・4	地理学概論 I	高等学校等における「地理」科目講師	2
1・2・3・4	地理学概論 II	高等学校等における「地理」科目講師	2
2	産業実習	民間企業各社	2
2	社会貢献 I	公益財団法人職員を講師として招聘	2
2	社会貢献 II	民間企業・地方自治体・NPO法人等	2
3	社会貢献 III	民間企業・地方自治体・NPO法人等	2
2	キャリア形成 I（通年）	民間企業、官公庁等の職員を講師として招聘	2
3・4	キャリア形成 II（通年）	民間企業、官公庁等の職員を講師として招聘	2
2・3	男女共同参画学	国会議員、教育委員会教育長、NPO法人代表、弁護士、警察官、消防士、メディア業界・金融業界・物流業界の各業界関係者を講師として招聘	2
3・4	税法A	元国税庁職員（税務行政企画・立案）として国税局等において、税務行政の執行・運営、国税不服審判所での不服申立事案の審査運営に従事	2
3・4	税法B	元国税庁職員（税務行政企画・立案）として国税局等において、税務行政の執行・運営、国税不服審判所での不服申立事案の審査運営に従事	2
3・4	刑事政策A	刑務所職員、保護監察官を講師として招聘	2
3・4	刑事政策B	NPO法人（薬物依存者の回復や社会復帰を支援する民間リハビリ施設運営）代表、公益社団法人（犯罪被害者支援センター）職員を講師として招聘	2
3・4	少年法	社会福祉協議会職員、児童養護施設職員、少年鑑別所職員、保護監察官を講師として招聘	2
3・4	警察学	警察官、消防士を講師として招聘	2
3・4	特殊講義 I	国会議員、教育委員会教育長、NPO法人代表、弁護士、警察官、消防士、メディア業界・金融業界・物流業界の各業界関係者を講師として招聘	2
合計単位数			36

建学の精神に則り三つの教育（人間形成を尊重した教育・法律学の基本科目を尊重した教育・社会の変化と要請に対応する教育）を柱とし、多様化・国際化した社会に対応できる法的なものの考え方（リーガルマインド）を有する人材の育成をする。

別表：1

## 公務員コース

### 目指す職業・資格

- ・ 行政職
- ・ 裁判所事務官
- ・ 警察官
- ・ 消防官
- ・ 国税専門官
- ・ 刑務官
- ・ 法務教官
- ・ 労働基準監督官

・ 人間形成を尊重した教育 LL群・LB群・LG群 ・法律学の基本科目を尊重した教育 LS群 社会の変化と要請に対応する教育 LS群・LZ群・LG群

学年	LL群 教養科目 (抜粋)	LB群 演習科目 <必修>	LZ群	LS群	LG群
四年次	<必修> 英語IXLL401	演習IV LB401		<p>&lt;選択必修科目&gt; 比較憲法 LS301 行政救済法A LS302 行政救済法B LS303 地方自治法 LS304 警察学 LS314 政治学A LS332 政治学B LS333 行政学A LS334 行政学B LS335</p> <p>&lt;選択科目&gt; 税法A LS305 税法B LS306 民事執行・保全法 LS307 倒産法 LS308 手形・小切手法A LS309 手形・小切手法B LS310 刑事政策A LS311 刑事政策B LS312 少年法 LS313 労働市場法A LS315 労働市場法B LS316 社会保障法 LS317 経済法 LS318 消費者法 LS319 法思想史A LS320 法思想史B LS321 法社会学A LS322 法社会学B LS323 法哲学A LS324 法哲学B LS325 法制史A LS336 法制史B LS337 外国法A LS326 外国法B LS327 ヨーロッパ法 LS338 アジア法 LS339 医事法A LS328 医事法B LS329 環境法A LS330 環境法B LS331</p>	キャリア形成II LG301
三年次	<必修> 英語VIII302 英語VIII301	演習III B LB302  演習III A LB301	<p>LZ群 &lt;必修科目&gt; 公務員の法律(パブリック・セキュリティ) LZ302 公務員の法律(パブリック・アドミニストレーション) LZ301</p>		
二年次	<必修> 英語VII202 英語VLL201	演習II B LB202  演習II A LB201	<p>LZ群 &lt;必修科目&gt; 公務員の法律(ベーシック) LZ201</p>	<p>LS群 &lt;選択必修科目&gt; 行政法総論A LS203 行政法総論B LS204 民事訴訟法A LS213 民事訴訟法B LS214 商法(総則・商行為)A LS215 商法(総則・商行為)B LS216 会社法A LS217 会社法B LS218 刑事訴訟法A LS221 刑事訴訟法B LS222 国際法A LS225 国際法B LS226</p> <p>&lt;選択科目&gt; 労働協約法 LS223 労働契約法 LS224 国際組織法 LS227</p>	<p>社会貢献III LG202 社会貢献II LG201</p> <p>男女共同参画学 LG204</p>
一年次	<必修> 建学の精神と 社会生活 LL101 情報処理I LL102 英語IVLL134 英語III LL133 英語II LL132 英語I LL131	演習I LB101		<p>LS群:&lt;必修科目&gt; 憲法(人権)A LS201 憲法(人権)B LS202 物権法 LS205 担保物権法 LS206 債権総論A LS207 債権総論B LS208 契約法 LS209 事務管理・不当利得・不法行為 LS210 親族法 LS211 相続法 LS212 刑法各論A LS219 刑法各論B LS220</p>	キャリア形成I LG203
				<p>LS群:&lt;必修科目&gt; 法学概論A LS101 法学概論B LS102 憲法(統治)A LS103 憲法(統治)B LS104 民法総則A LS105 民法総則B LS106 刑法総論A LS107 刑法総論B LS108</p> <p>&lt;選択科目&gt; 専門特殊講義 LS109</p>	<p>社会貢献I LG102</p> <p>産業実習 LG101</p>

## 企業法務コース

### 目指す職業・資格

- ・ 法曹  
(ロースクール進学)
- ・ 司法書士
- ・ 社会保険労務士
- ・ 不動産鑑定士
- ・ 不動産関係
- ・ 金融関係
- ・ 卸売・小売業関係

・ 人間形成を尊重した教育 LL群・LB群・LG群 ・法律学の基本科目を尊重した教育 LS群 社会の変化と要請に対応する教育 LS群・LZ群・LG群

LL群 教養科目 (抜粋) <選択> 英語ⅨLL401 四年次	LB群 演習科目 <必修> 演習Ⅳ LB401	LS群  <選択必修科目> 比較憲法 LS301 税法A LS305 税法B LS306 民事執行・保全法 LS307 倒産法 LS308 手形・小切手法 A LS309 手形・小切手法 B LS310 労働市場法A LS315 労働市場法B LS316 社会保障法 LS317 経済法 LS318 消費者法LS319 <選択科目> 行政救済法A LS302 行政救済法B LS303 地方自治法 LS304 刑事政策A LS311 刑事政策B LS312 少年法 LS313警察学 LS314 法思想史A LS320 法思想史B LS321 法社会学A LS322 法社会学B LS323 法哲学A LS324 法哲学B LS325 法制史A LS336 法制史B LS337 外国法A LS326 外国法B LS327 ヨーロッパ法 LS338 アジア法 LS339 医事法A LS328 医事法B LS329 環境法A LS330 環境法B LS331 政治学A LS332 政治学B LS333 行政学A LS334 行政学B LS33	LG群  キャリア形成Ⅱ LG301
<選択> 英語ⅧLL302 英語ⅧLL301 三年次	演習ⅢB LB302  演習ⅢA LB301	LS群  <選択必修科目> 民事訴訟法A LS213民事訴訟法B LS214 商法(総則・商行為) ALS215 商法(総則・商行為)B LS216 会社法A LS217 会社法B LS218 刑事訴訟法A LS221 刑事訴訟法B LS222 労働協約法 LS223 労働契約法 LS224 <選択科目> 行政法総論A LS203 行政法総論B LS204 国際法A LS225 国際法B LS226 国際組織法 LS227	社会貢献Ⅲ LG202 社会貢献Ⅱ LG201
<選択> 英語ⅧLL202 英語ⅤLL201 二年次	演習ⅡB LB202  演習ⅡA LB201	LZ群 <選択科目> 不動産取引の実務 LZ202 社会保険の実務 LZ203  LS群 <必修科目> 憲法(人権)A LS201 憲法(人権)B LS202 物権法 LS205 担保物権法 LS206 債権総論A LS207 債権総論B LS208 契約法LS209LS220 事務管理・不当利得・不法行為 LS210 親族法 LS211 相続法 LS212 刑法各論A LS219 刑法各論B	男女共同参画学 LG204  キャリア形成Ⅰ LG203
<必修> 建学の精神と 社会生活 LL101 情報処理Ⅰ LL102 英語Ⅳ LL134 英語ⅢLL133 英語ⅡLL132 英語ⅠLL131 一年次	演習Ⅰ LB101	LS群 <必修科目> 法学概論A LS101 法学概論B LS102 憲法(統治)A LS103 憲法(統治)B LS104 民法総則A LS105 民法総則B LS106 刑法総論A LS107 刑法総論B LS108 <選択科目> 専門特殊講義 LS109	社会貢献Ⅰ LG102  産業実習 LG101



朝日大学 法学部法学科カリキュラム科目概要・ナンバリング

科目名	ナンバリング
建学の精神と社会生活	LL101
情報処理Ⅰ	LL102
情報処理Ⅱ	LL103
情報処理Ⅲ	LL104
哲学概論Ⅰ(哲学Ⅰ)	LL105
哲学概論Ⅱ(哲学Ⅱ)	LL106
倫理学概論Ⅰ(倫理学Ⅰ)	LL107
倫理学概論Ⅱ(倫理学Ⅱ)	LL108
日本史概論Ⅰ(日本史Ⅰ)	LL109
日本史概論Ⅱ(日本史Ⅱ)	LL110
外国史概論Ⅰ(外国史Ⅰ)	LL111
外国史概論Ⅱ(外国史Ⅱ)	LL112
心理学Ⅰ	LL113
心理学Ⅱ	LL114
地理学概論Ⅰ(地理学Ⅰ)	LL115
地理学概論Ⅱ(地理学Ⅱ)	LL116
社会学概論Ⅰ(社会学Ⅰ)	LL117
社会学概論Ⅱ(社会学Ⅱ)	LL118
数学Ⅰ	LL119
数学Ⅱ	LL120
物理学Ⅰ	LL121
物理学Ⅱ	LL122
化学Ⅰ	LL123
化学Ⅱ	LL124
生物学Ⅰ	LL125
生物学Ⅱ	LL126
健康・体力科学	LL127
スポーツⅠ	LL128
スポーツⅡ	LL129
教養特殊講義	LL130
英語Ⅰ	LL131
英語Ⅱ	LL132
英語Ⅲ	LL133
英語Ⅳ	LL134
中国語Ⅰ	LL135
中国語Ⅱ	LL136
中国語Ⅲ	LL137
中国語Ⅳ	LL138
日本語Ⅰ	LL139
日本語Ⅱ	LL140
日本語Ⅲ	LL141
日本語Ⅳ	LL142
英語Ⅴ	LL201
英語Ⅵ	LL202
英語Ⅶ	LL301
英語Ⅷ	LL302
英語Ⅸ	LL401

科目名	ナンバリング
産業実習	LG101
社会貢献Ⅰ	LG102
社会貢献Ⅱ	LG201
社会貢献Ⅲ	LG202
キャリア形成Ⅰ	LG203
男女共同参画学	LG204
キャリア形成Ⅱ	LG301

科目名	ナンバリング
法学概論A	LS101
法学概論B	LS102
憲法(統治)A	LS103
憲法(統治)B	LS104
民法総則A	LS105
民法総則B	LS106
刑法総論A	LS107
刑法総論B	LS108
専門特殊講義	LS109
憲法(人権)A	LS201
憲法(人権)B	LS202
行政法総論A	LS203
行政法総論B	LS204
物権法	LS205
担保物権法	LS206
債権総論A	LS207
債権総論B	LS208
契約法	LS209
事務管理・不当利益・不法行為	LS210
親族法	LS211
相続法	LS212
民事訴訟法A	LS213
民事訴訟法B	LS214
商法(総則・商行為)A	LS215
商法(総則・商行為)B	LS216
会社法A	LS217
会社法B	LS218
刑法各論A	LS219
刑法各論B	LS220
刑事訴訟法A	LS221
刑事訴訟法B	LS222
労働協約法	LS223
労働契約法	LS224
国際法A	LS225
国際法B	LS226
国際組織法	LS227
比較憲法	LS301
行政救済法A	LS302
行政救済法B	LS303
地方自治法	LS304

科目名	ナンバリング
税法A	LS305
税法B	LS306
民事執行・保全法	LS307
倒産法	LS308
手形・小切手法A	LS309
手形・小切手法B	LS310
刑事政策A	LS311
刑事政策B	LS312
少年法	LS313
警察学	LS314
労働市場法A	LS315
労働市場法B	LS316
社会保障法	LS317
経済法	LS318
消費者法	LS319
法思想史A	LS320
法思想史B	LS321
法社会学A	LS322
法社会学B	LS323
法哲学A	LS324
法哲学B	LS325
法制史A	LS336
法制史B	LS337
外国法A	LS326
外国法B	LS327
ヨーロッパ法	LS338
アジア法	LS339
医事法A	LS328
医事法B	LS329
環境法A	LS330
環境法B	LS331
政治学A	LS332
政治学B	LS333
行政学A	LS334
行政学B	LS335

科目名	ナンバリング
公務員の法律(ベーシック)	LZ201
不動産取引の実務	LZ202
社会保険の実務	LZ203
公務員の法律(パブリック・アドミニストレーション)	LZ301
公務員の法律(パブリック・セキュリティ)	LZ302

科目名	ナンバリング
演習Ⅰ	LB101
演習ⅡA	LB201
演習ⅡB	LB202
演習ⅢA	LB301
演習ⅢB	LB302
演習Ⅳ	LB401

ナンバリングの法則について

1文字目	2文字目	
L	L	Liberal arts
	G	General
	S	Special
	B	Basic
	Z	上記に該当しない科目
	law	